

独鈷山系(上田市)の地衣類調査について

松崎 務^{1, 2)}・原田 浩^{3)*}: 1) 千葉県立中央博物館 市民研究員; 2) 菅平高原実験所ナチュラリスト; 3) 千葉県立中央博物館 〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2; *) e-mail: harada@chiba-muse.or.jp

MATSUZAKI Tsutomu & HARADA Hiroshi. 2020. Surveys on lichen flora on Tokko Mountains, in Ueda-shi, Nagano-ken, central Japan. Nagano-ken Chii-rui-shi Shiryo (10): 27–28.

著者らは上田市における地衣類の多様性を明らかにすることを目的として 2014 年から調査を始め、その成果を「長野県地衣類誌資料」(地衣類調査会 2017–2017)等に掲載していくとともに、『調査地点が 10 か所、あるいは 20 か所に達した時点で、調査地点の選定に関する方針を見直していく』とした(原田・出川 2017)。

調査はまず塩田平において大型地衣類の分布調査を実施し、1 号から 8 号において計 8 地点について報告した(松崎・原田 2017, 2018, 松崎他 2017, 2018a, b, c, d, e)。また、これ以外の寺社以外の地点でも採集は行ってきた。これによって塩田平における傾向がほぼ明らかになってきたと考える。これを受けて、『今後も平地における調査では、「長野県地衣類誌資料」にこれまで掲載されたのと同様の種が出現すると予想される一方で、山地における調査が進むと種数は格段に増えるものと期待される。』と予想した(松崎他 2018e)。実際に山地の下部に位置する神社(No. 9 水上神社, 松崎他 2018f)を調査したところ、地衣類の種数が平地より明らかに多い傾向が見られた。

そこで調査地点を塩田平から移動して、平地から標高 1300m くらいの間の「中間の地域」である上田市塩田地区における里山的な場所として、独鈷山系の調査を行うこととした。



図 1. 上田市における独鈷山の位置。十字は独鈷山山頂の位置を示す。地理院地図(電子国土 Web)において白地図に 2 次メッシュを表示した地図をもとに作図。

独鈷山系について

美ヶ原高原から標高を下げつつ北側に続く山地、そこから平地に向かって東側に派生し、上田市丸子まで到達して終わる山並みが独鈷山系である。最高峰の独鈷山(標高 1266m)は「信州の妙義山」と言われる岩峰の多い火山性起源の山であり、今まで調査してきた標高 450~550m の塩田平を南側で遮断している。長野県では、いわゆる典型的な里山の部類に入る山々である。

独鈷山系は図 2 のように東西に伸び、中央に独鈷山、西の方に富士山(A 地点)(標高 1029m)東の方に富士嶽山(J 地点)(標高 1034m)、と独鈷山を中心に東西に主稜線が延びている。



図 2. 塩田平中央部から見た独鈷山系の山々と調査地点。A, 富士山山頂部。B, 沢山池・鞍が淵周辺。C, 梅ノ木峠周辺。D, 雨首。E, 独鈷山山頂部。F, 独鈷山上部東斜面。G, 塩田城址砦跡。H, 高ボッチ山頂部と北尾根。I, 吉沢城址周辺。J, 富士嶽山山頂部。K, 富士嶽神社周辺。

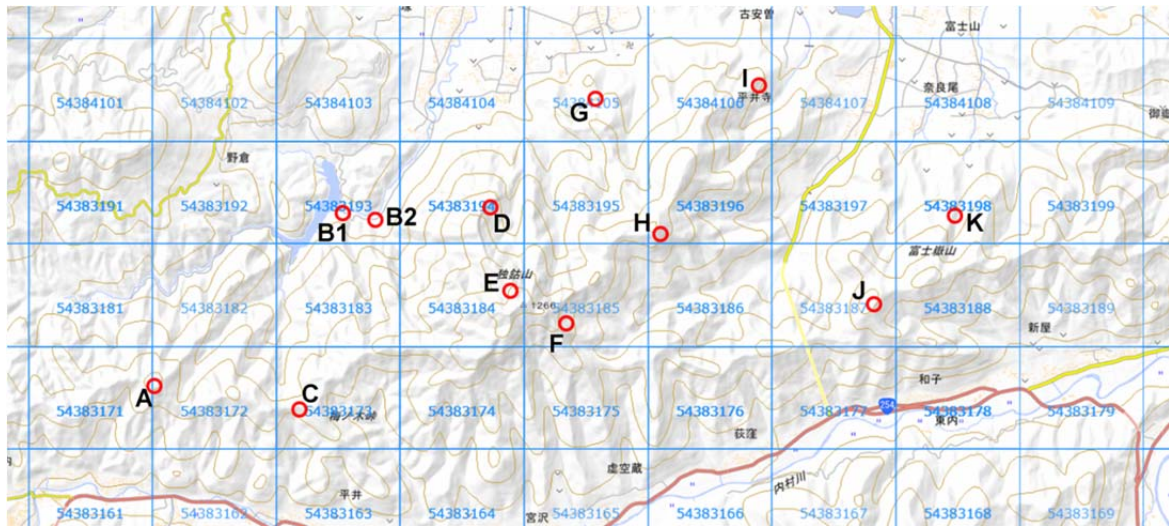


図3. 調査地点. 図2の調査地点を地図上に示した. ただしBは2つ(B1は沢山池周辺, B2は鞍が淵周辺)に分けて表示. 地理院地図の標準地図に3次メッシュを表示した地図をもとに作図.

調査範囲は、富士山から独鈷山まで、独鈷山から富士嶽山付近まで二つの直線距離を合わせて約7.5kmで、(文中の距離は全て地理院地図の二万五千分の一図上での水平直線距離を使用)独鈷山の主脈稜線から北側(主に旧塩田町地籍)とし、地域メッシュが異なる調査地として、麓や中腹、山頂部を含む調査地点A~Kを選定した。

独鈷山系のAからKの調査地について、この順に報告していく予定である。

引用文献

地衣類調査会(編). 2017-2019. 長野県地衣類誌資料, nos 1 - 9. 地衣類調査会, 千葉市.
原田浩・出川洋介. 2017. 「長野県地衣類誌資料」の創刊にあたって. 長野県地衣類誌資料(1): 1.

原田浩・松崎務. 2018. 長野県上田市の地衣類リスト(2018年3月版). 長野県地衣類誌資料(8): 19-22.
松崎務・原田浩. 2017. 長野県地衣類調査記録, (1) 上田市富士山佐加神社. 長野県地衣類誌資料(1): 2-4.
松崎務・原田浩. 2018. 長野県地衣類調査記録, (6) 上田市中塩田招魂殿. 長野県地衣類誌資料(6): 13-14.
松崎務・吉川裕子・原田浩. 2017. 長野県地衣類調査記録, (2) 上田市本郷泥宮神社. 長野県地衣類誌資料(2): 5-6.
松崎務・坂田歩美・吉川裕子・原田浩. 2018a. 長野県地衣類調査記録, (3) 上田市生島足島神社. 長野県地衣類誌資料(3): 7-8.
松崎務・坂田歩美・吉川裕子・原田浩. 2018b. 長野県地衣類調査記録, (4) 上田市中野龍澤寺. 長野県地衣類誌資料(4): 9-10.
松崎務・坂田歩美・吉川裕子・原田浩. 2018c. 長野県地衣類調査記録, (5) 上田市下本郷菅田別神社. 長野県地衣類誌資料(5): 11-12.
松崎務・坂田歩美・吉川裕子・原田浩. 2018d. 長野県地衣類調査記録, (7) 上田市五加八幡神社. 長野県地衣類誌資料(7): 15-16.
松崎務・坂田歩美・原田浩/2018e/ 長野県地衣類調査記録, (8) 上田市前山塩野神社. 長野県地衣類誌資料(8): 17-19.
松崎務・坂田歩美・原田浩/2018f/ 長野県地衣類調査記録, (9) 上田田野倉塩田水上神社. 長野県地衣類誌資料(9): 23-26.

長野県地衣類調査記録, (10) 富士山山頂部(独鈷山系 A 地点)

松崎 務^{1, 2)}・原田 浩^{3)*}: 1) 千葉県立中央博物館 市民研究員; 2) 菅平高原実験所ナチュラリスト; 3) 千葉県立中央博物館 〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2; *) e-mail: harada@chiba-muse.or.jp

MATSUZAKI Tsutomu & HARADA Hiroshi. 2020. Records of surveys on lichen flora in Nagano-ken, central Japan, (10). Nagano-ken Chii-rui-shi Shiryo (9): 23–26.

上田市の独鈷山系における一連の地衣類調査(松崎・原田 2020)の第一報である。

調査地について. 富士山は、独鈷山系の西端にあるピークで、標高は 1029m である。独鈷山山頂から西の方向へ約 3.5km の位置にある。富士山から山脈はさらに西に続いていて美ヶ原高原からの山地に吸収される。山頂部は、市峠から標高差 100m ほどピーク状に盛り上がり、樹木におおわれた急斜面で囲まれている。斜面にはヤマツツジなどの低木も豊富である。山頂には 30m 四方ほどの多少とも平坦な場所がありアカマツやコナラなどの落葉樹が生えており、樹幹上には大型地衣が旺盛に生育していた。調査採集は、この山頂部(Loc. 1)を中心とした。また市峠側に少し下った斜面(Loc. 2)の露岩上からも一種、採集した。

方法. 野外調査は松崎がたった。可能な限り多くの種を採集し、全種を網羅するよう努めた。調査は 2016 年の 5 月 13 日に行い、2020 年 3 月 23 日に本調査を行った。収集した標本を松崎が仮同定を行い、原田が確認した。リストは、全て標本の同定結果に基づく。

産地等情報: 長野県上田市西内: 富士山山頂部(Nagano-ken, Ueda-shi, Nishiuchi, around the summit of Mt. Fujisan), 3 次メッシュ 54383172, <Loc. 1> 36.313422°N, 138.150222°E, 標高約 1027 m, <Loc. 2> 36.313245°N, 138.15090°E, 標高 997 m. [標本は全て千葉県立中央博物館(CBM と明記。FL と後の数字を合わせて、館の地衣類資料登録番号を示す)と筑波大学菅平高原実験所に保管]



図 1. 調査地。前報の図 3 (p. 28) の地点 A に相当。地理院地図の標準地図に 3 次メッシュを表示した地図をもとに作成した。

確認された種/ Lichen species recognized

- Cetrelia braunsiana (Mull.Arg.) W.L.Culb. & C.F.Culb. トゲトコブシゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Prunus sp., T.Matsuzaki 988 (CBM-FL-205842); on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 992 (CBM-FL-205846)
- Cetrelia chicitae (W.L.Culb.) W.L.Culb. & C.F.Culb. コフキトコブシゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 985 (CBM-FL-205839)
- Flavoparmelia caperata (L.) Hale/ キウメノキゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Prunus sp., T.Matsuzaki 987 (CBM-FL-205841)
- Heterodermia microphylla (Kurok.) Skorepa/ チチレウラジロゲジゲシゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 990 (CBM-FL-205844)
- Menegazzia terebrata (Hoffm.) A.Massal. センシゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Prunus sp., T.Matsuzaki 989 (CBM-FL-205843)
- Parmelinopsis minarum (Vain.) Elix & Hale/ トゲウメノキゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 991 (CBM-FL-205845)
- Phaeophyscia limbata (Poelt) Kashiw. クロウラムカデゴケ: <Loc. 2>, 2020.03., on turf of mosses over rock, T.Matsuzaki 993 (CBM-FL-205847) & 994 (CBM-FL-205848)
- Punctelia rudecta (Ach.) Krog/ トゲハクテンゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 984 (CBM-FL-205838)
- Rimelia clavulifera (Rasanen) Kurok. マツゲゴケ: <Loc. 1>, 2020.03., on trunk of Pinus densiflora, T.Matsuzaki 986 (CBM-FL-205840)
- Usnea aciculifera Vain. トゲサルオガセ: <Loc. 1>, 2016.05., on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 387 (CBM-FL-202541)
- Usnea pangiana Stirt. ホンドサルオガセ: <Loc. 1>, 2016.05., on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 388 (CBM-FL-202542)
- Usnea rubrotincta Stirt. アカサルオガセ: <Loc. 1>, 2016.05., on trunk of Quercus serrata, T.Matsuzaki 386 (CBM-FL-202540)

ノート

13種が確認された。山頂部の面積がそれほど広く無く、露岩が無いなど生育基物における多様性が低い比較種数が多くないのだろう。葉状地衣類、樹状地衣類の生育が盛んで大きく発達しているものが目立ったが(図 2D & E)、これは、霧などにおおわれやすい地形によるものと想像される。1カ所に Cetrelia トコブシゴケ属が2種、Usnea サルオガセ属3種が見つかるのは、独鈷山系を含む上田市の調査では初めてのことであった。

謝辞 一松崎は本調査(独鈷山系)を実施するにあたって、出川洋介先生、升本宙研究員(筑波大学菅平高原実験所)に様々な面でお世話になった。御礼申し上げる。

引用文献

松崎 務・原田 浩. 2020. 長野県地衣類誌: 独鈷山系(上田市)の地衣類調査について。長野県地衣類誌資料 (10): 27–28.

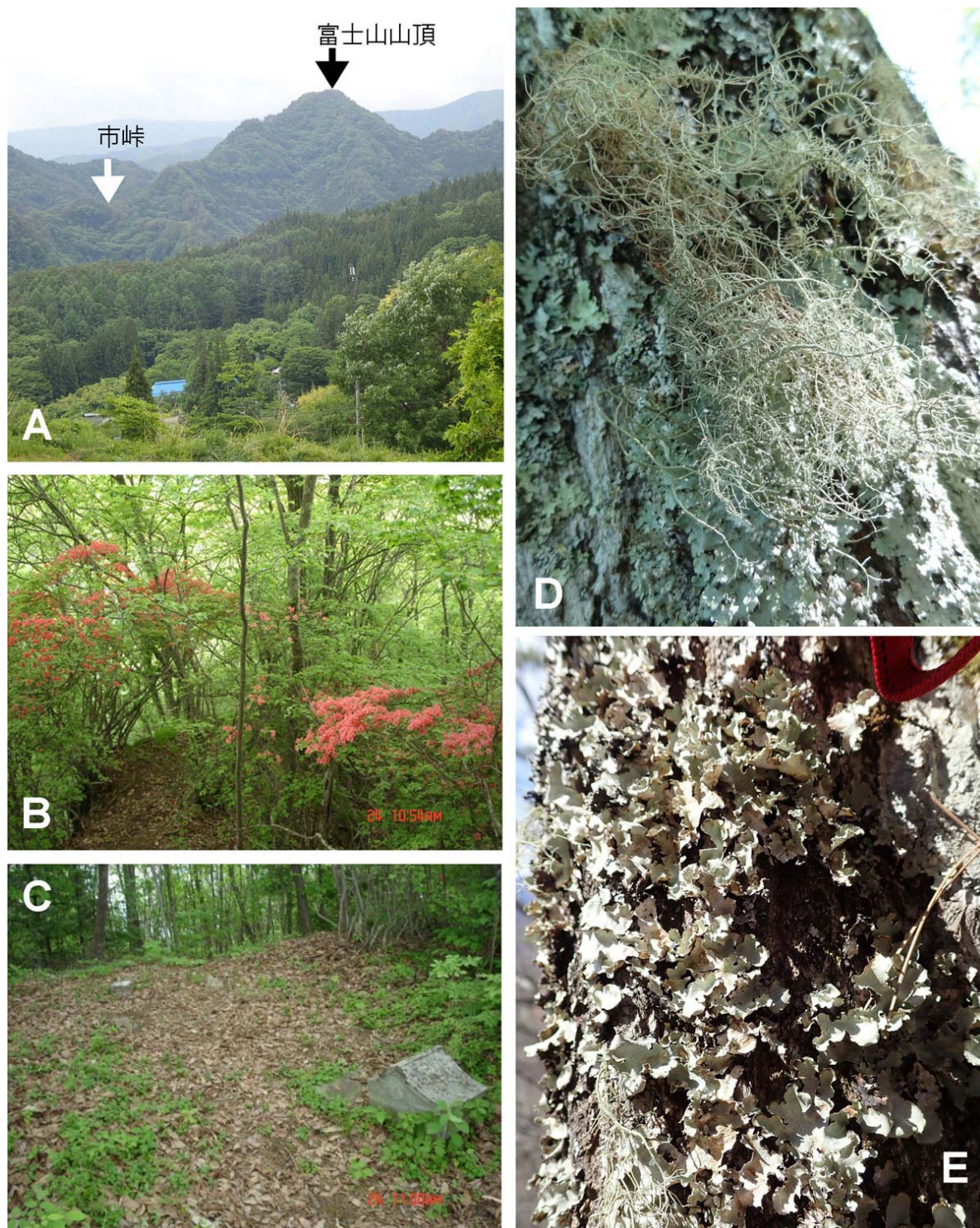


図2. 富士山の近景と、山頂付近の植生、地衣群落。A. 野倉地区（水上神社がある）から見た富士山。B. 山頂付近の斜面の様子。C. 山頂付近の平坦部の様子。D. サルオガセ属 *Usnea* が着生する樹幹。E. 樹幹上でよく発達したトコブシゴケ属 *Cetrelia* の群落。

長野県地衣類誌資料 No. 10/ Nagano-ken Chii-rui-shi Shiryo, no. 10
2020年 8月 31日発行/ published 31 August 2020
編集： 原田浩/ edited by H. Harada
発行者： 地衣類調査会/ published by “Chii-rui Chosa-kai” (Lichen
Research Group) [c/o H. Harada D.Sc.; e-mail:
harada@chiba-muse.or.jp]
千葉県立中央博物館（千葉市）内/ in Chiba-shi, Japan
© Chii-rui Chosa-kai